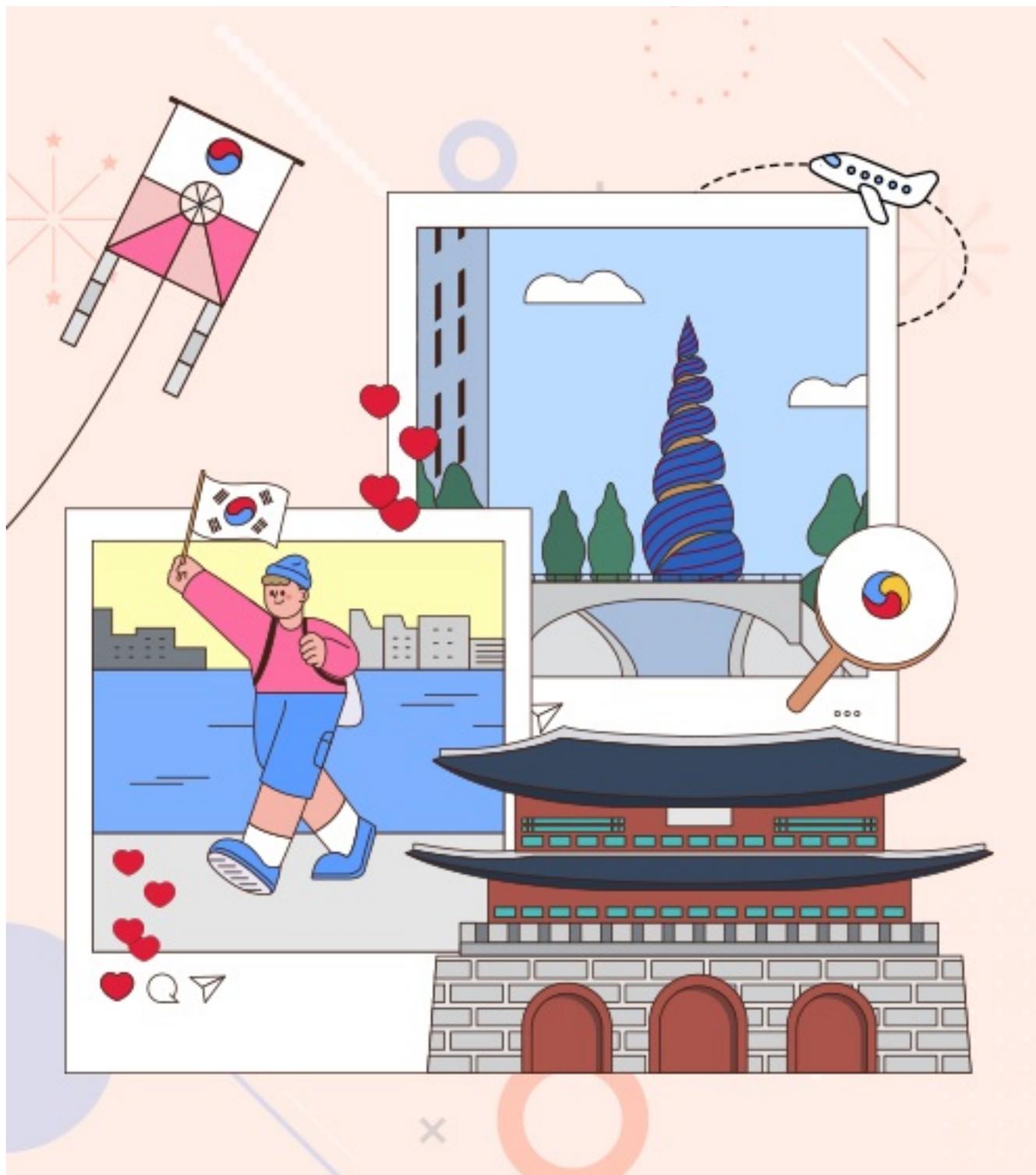


ソウル市ニュースレター

ソウル、トリップアドバイザーにより
「1人旅に最適な都市1位」に選定

February 2025



ソウル、トリップアドバイザーにより「1人旅に最適な都市1位」に選定

- 過去と現在の魅力的な調和、世界最高水準の地下鉄システムなどが選定理由として挙げられる
- 1人旅に適した気候同行カード短期利用権、便利な簡単決済、多様な宿泊施設などが人気

ソウルは、世界最大の旅行プラットフォーム「トリップアドバイザー(Tripadvisor)」により、「1人旅に最適な都市」1位に選ばれた。宮殿と現代的な超高層ビルが調和を織りなし、伝統市場とショッピングセンターが共存するなど、過去と現在の魅力を一度に体感できる点が選定理由として挙げられている。また、24時間利用できる便利かつ安全な公共交通インフラもメリットとして紹介されている。

実際に、韓国観光公社が2025年1月に発表した資料によると、訪韓観光客の10人中8人(84%)が特にガイドなどを依頼せず自由に個人旅行を楽しんでいることが分かった。多くの場合、旅行情報は、旅行専門サイトを通じて収集している。

※ 訪韓観光客の地域観光活性化に向けたマーケティング状況分析及びOTA活用拡大方案、韓国観光公社(2025年1月)

<過去と現在の魅力的な調和、世界最高水準の地下鉄システムなどが選定理由>

トリップアドバイザーは、ソウルを過去と現在が魅力的に調和する都市であると紹介し、特に、世界最高水準の地下鉄システムが構築されていることを絶賛した。整った路線図と地下鉄の効率的な運営により、旅行者は手軽に都市を探検できるだけでなく、夜間には「オルペミバス」と呼ばれる夜間バスを利用して都市の隅々へ移動できると説明した。また、市外バスシステムもよく整備されているため、近郊への日帰り旅行にも便利である事実も追記している。

便利かつ安全な公共交通システムはもとより、公共交通機関を無制限に利用できる「気候同行カード」、便利なタクシーコールシステム、スーツケースの配送・保管サービス、簡単決済など着実に固めてきた観光サービスも有益であると評価された。加えて、ホテル、ホステルなど既存の宿泊施設の他にも、1人旅に合わせた都市民宿、シェアゲストハウス、韓屋ステイなどさまざまな宿泊スタイルについても、人気の理由として挙げている。

○ 2024年7月にリリースされた「気候同行カード短期利用券」は、12月時点において48万7千件チャージされており、このうち外国語によるチャージ率が75%に達するほど外国人観光客の必須アイテムとして定着している。2024年9月からは、ソウル市内の空港鉄道駅を出発して仁川空港第1・第2ターミナル駅まで行く場合、追加料金なしで利用できるようになった。

季節を問わず365日開催される祭りやイベントも、ソウルの多彩な魅力をさらに高めている。「ハンガン(漢江)フェスティバル」は四季の特徴に合わせて年中開催され、「ソウルウィンターフェスタ」には韓国人・外国人539万人が訪れるなど、名実ともに冬を代表するグローバルフェスティバルとして定着を果たした。

ソウル市は、最も注目すべき「1人旅スポット」に選ばれたことは、2023年に発表されたオ・セフン(呉世勲)印のソウル観光未来ビジョン「3・3・7・7観光時代」における最優先課題である、最新トレンドを反映した「1人で訪れても便利かつ安全に楽しめる観光インフラ」の構築が重要な役割を果たしたと強調した。

○ 「3・3・7・7観光時代」は、2026年までに 訪韓観光客3千万人、1人当たり支出額300万ウォン、滞在日数7日間、再訪問率70%を達成して、「もっと長く滞在したくなる、また来たくなる高品格魅力都市」へと造成することを目標としている。

順位	都市、国
1	ソウル、大韓民国
2	カトマンズ、ネパール
3	クスコ、ペルー
4	バンコク、タイ
5	大阪、日本
6	ドバイ、アラブ首長国連邦
7	京都、日本
8	チェンマイ、タイ
9	レイキャビク、アイスランド
10	メルボルン、オーストラリア

Monthly Seoul (February)
Gwanghwamun (Haechi) / 12, Hyoja-ro, Jongno-gu, Seoul

SEOUL MY SOUL

For news about Seoul

Visit the Seoul Official Website

COPYRIGHT © SEOUL METROPOLITAN GOVERNMENT. ALL RIGHTS RESERVED.

Supported Languages: English, 简体中文, 繁體中文 and 日本語

今注目の「ホットな地下鉄駅」はどこ？ 「チャムシル駅・ソンス駅」

- ソウル交通公社、2024年輸送統計発表...総走行距離は地球1,049周分、輸送人員は世界人口の30%相当
- 2号線輸送人員は1日平均196万人で全国5都市の地下鉄を合わせた輸送人員上回る
- 春の花祭り期間に乗客最多、外国人観光客増加によりキンポゴンハン駅乗車人員28%増

2024年におけるソウル地下鉄の総走行距離は地球1,049周分に相当し、延べ輸送人員は世界人口の約30%にあたる24億人に達した。2号線の「チャムシル駅」がカンナム駅を抑えて2年連続乗降人員1位の座に輝く一方、7年前は40位近くに留まっていた2号線のソンス駅が13位に躍り出てソンスドン(聖水洞)の高い人気を裏付けた。ソウル交通公社が19日、このような内容を盛り込んだ「2024年ソウル地下鉄1～8号線輸送統計」を発表した。

[<1年間で地球1,049周分の距離を走行し延べ24億人輸送...5月、金曜日、夕方6～7時の利用者が最多>](#)

ソウル地下鉄1～8号線は昨年、合計160万499本運行し、4,204万917kmを走行した。これは地球の周囲(4万75km)を1,049周した距離、またはソウル・釜山間(400km)を5万2,551往復した距離に相当する。前年に比べて列車の運行本数が9,096本増加したのに伴い、総走行距離も87万3,826.4km増加した。4・5・7号線の混雑を緩和するための増便と8号線の延長線であるピョルネ(別内)線の開通が重なった結果だ。

総輸送人員は前年比2.5%増の延べ24億1,752万人で、1日平均660万5,250人と集計された。24億人というのは、世界で人口1～2位を争う中国とインドの人口を合わせた数に相当し、世界人口の30%がソウル地下鉄に一度は乗った計算になる。

※ 輸送人員＝乗車人員＋乗換流入人員、乗降人員＝乗車人員＋降車人員

月別輸送人員を見ると、行楽客の増える5月が2億1,159万4,259人と最も多く、忘年会などの影響で12月(2億1,114万6,518人)、11月(2億1,073万3,023人)がその次に多かった。曜日別では、金曜日に最も乗客が多く、日曜日に最も少なかった。

○ 月間輸送人員 (単位:人)

1月	2月	3月	4月	5月	6月
196,647,285	180,070,271	208,968,445	208,540,419	211,594,259	196,094,026
7月	8月	9月	10月	11月	12月
203,746,618	192,221,060	187,349,018	210,410,445	210,733,023	211,146,518

○ 曜日別1日平均輸送人員 (単位:人)

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
6,990,866	7,348,670	7,205,155	7,415,001	7,627,655	5,546,374	4,020,992

また、1日のうち夕方6時から7時の間に乗降人員が最も多く、始発の午前5時30分から6時の間は、利用者数が真夜中以降の時間帯より70%以上多かった。

○ 1日の中で平均乗降人員が上(下)位の時間帯 (単位:人)

18:00～19:00	08:00～09:00	17:00～18:00	～06:00	24:00～
885,995	853,605	702,478		74,007	43,092

1年のうち最も乗客が多かった日は「3月28日木曜日」だ。1日平均輸送人員の660万人より186万人多い846万人が地下鉄で移動した。ヨイド(汝矣島)やソクチョン(石村)湖など、ソウル各地で開催された春の花祭りに行楽客がどっと押し寄せ、利用者数が急増したものとみられる。

○ 一方、輸送人員が最も少なかったのは旧正月の2月10日土曜日で、普段の35%にあたる231万人が地下鉄を利用した。

[<「チャムシル駅」、カンナム駅を抑えて乗降人員1位...上位10駅のうち8駅が「2号線」>](#)

昨年、ソウル地下鉄1～8号線273駅の中で最も多くの乗客が利用した駅は「2号線チャムシル駅」で、1日平均15万6,177人が乗降した。

○ 1日平均乗降人員上位10駅 (単位:人)

1位	2位	3位	4位	5位
チャムシル(2)駅	ホンデイブク駅	カンナム駅	クロデジタルダンジ駅	ソウル(1)駅
156,177	150,369	149,757	106,085	105,634
6位	7位	8位	9位	10位
シンリム駅	サムソン駅	コソクターミナル(3)駅	シンドリム(2)駅	ソルルン駅
104,459	102,631	98,434	98,023	96,542

2位はホンデイブク駅(15万369人)、3位はカンナム駅(14万9,757人)と続いた。カンナム駅は1997年から2022年まで26年にわたり不動の1位に君臨していたが、2023年に初めて「チャムシル駅」に追い抜かれて2位となり、昨年は3位に転落した。

乗降人員上位10駅のうち、1号線のソウル駅と3号線のコソクターミナル駅を除いた8駅はすべて「2号線の駅」が占めている。チャムシル駅、ホンデイブク駅、カンナム駅以外にも、クロデジタルダンジ駅、シンリム駅、サムソン駅が1日平均乗降人員10万人を超え、10位以内に入った。

駅別だけでなく、路線別の統計でも2号線の独走が際立っていた。2号線は昨年、1日平均196万4,128人を輸送し、ソウル地下鉄1～8号線の中で最大の輸送人員を記録した。これは、ソウルを除いた全国5都市の地下鉄運営機関(光州・大邱・大田・釜山・仁川)の1日平均輸送人員をすべて合わせた数(約191万人)よりも多い。

○ 路線別1日平均輸送人員 (単位:人)

① 2号線	② 5号線	③ 7号線	④ 3号線
1,964,128	944,969	852,631	812,778
⑤ 4号線	⑥ 6号線	⑦ 1号線	⑧ 8号線
790,915	522,260	405,564	312,005

<ノウォン駅・キンポゴンハン駅の乗車人員が大幅に増加、ソンス駅利用者数は7年間で57%増加し躍進>

昨年、乗客が大幅に増加した駅もある。4号線と7号線の乗換駅であるノウォン駅は、乗車人員がそれぞれ37%・15%増と最も大きく増加した。ソウル交通公社は、老朽化したエスカレーターの交換工事が2023年に着工して昨年8月に完工し、全体的な利用環境が安定したためとみている。

○ 乗車人員の前年比増加率で上位の駅

順位	駅名	2023年度乗車人員	2024年度乗車人員	備考
1	ノウォン(4)駅	6,888,507人	9,447,944人	37.2% ↑
2	キンポゴンハン(5)駅	3,101,029人	3,967,053人	27.9% ↑
3	サンソン駅	1,878,721人	2,220,507人	18.2% ↑
4	ノウォン(7)駅	7,161,380人	8,259,936人	15.3% ↑
5	トゴク駅	1,774,070人	2,025,768人	14.2% ↑
6	チチュク駅	2,321,295人	2,640,968人	13.8% ↑
7	ソンス駅	13,549,483人	15,375,685人	13.5% ↑

ソンスドン(聖水洞)が若者や外国人観光客に人気の「ホットプレイス」として定着し、2号線のソンス駅も躍進を重ねている。ソンス駅は2018年に1日平均乗降人員が約5万6千人で、42位に留まっていた。2021年に初めて20位以内に入ったかと思うと、2022年に17位、2023年に15位と着実に順位を上げ、昨年は1日平均乗降人員8万8,059人を記録して13位に躍り出た。7年で乗客が57%も増加したのだ。

ソウル交通公社は、今回の統計をもとに地下鉄の利用パターンを綿密に分析し、変化するニーズに対応して市民のライフスタイルに寄り添う計画だ。



▲ 2024年度乗降人員1位を記録した2号線チャムシル駅のホーム



▲ 利用者が急増している2号線ソンス駅の待合室

ソウル、K-コンテンツ撮影スポットとして定着！ 2024年、歴代最多の181作品

- ドラマ・映画など計181作品を撮影、2013年の集計開始以来歴代最多。チョンゲチョン(清溪川)、ソウル子供大公園の順に多く利用
- コチョク(高尺)スカイドーム、カンナム駅地下商店街、マポ(麻浦)遊水地公営駐車場などさまざまな施設がロケ地として積極的に活用され



ソウル施設公団が運営するさまざまな施設が、映画やドラマ、バラエティ番組の主要ロケ地として定着しており、文化とコンテンツが調和する新たなスポットへと発展しつつある。

ソウル施設公団は、公団が運営する施設において、2024年の1年間にドラマや映画など計181作品の撮影が行われたと発表した。これは、公団が撮影件数の集計を開始した2013年以来、歴代最多となる。

ソウルを代表する観光スポットであるチョンゲチョン(清溪川)は、2024年に撮影が最も多く行われた場所である。tvN『ソングエ背負って走れ』、Netflix『愛をこめて、キティより』をはじめ、多様なドラマ、バラエティ番組など計80編がチョンゲチョン(清溪川)で撮影された。

ソウル子供大公園も、家族向け番組やバラエティのロケ地として人気を博した。MBC『遊ぶなら何する?』、『私は1人で暮らす』、EBS『ジャイアントペンTV』など72件の撮影が行われ、名実ともに撮影スポットとして定着した。その他にも、コチョク(高尺)スカイドーム、カンナム駅地下商店街、マポ(麻浦)遊水地公営駐車場、チョンホ(千戸)公営駐車場などが多数の作品に登場して、多彩な背景を提供している。



ソウル子供大公園



コチョク(高尺)スカイドーム

撮影が最も多く行われた季節は春と秋だ。4月と5月は各々23件、10月と11月には18～19件が行われ、比較的暖かい時期に多数の撮影が行われた。夏と冬は撮影が相対的に少なかった。

撮影の性格を見ると、124件(68.5%)が商業撮影、映画、ドラマ、CF、バラエティなどの撮影が過半数に達した。

なお、ソウル市内で商業目的の撮影をするためには、ソウル映像委員会(<https://seoulfc.or.kr/Main/>)へ事前に申し込み許可を得る必要がある。ソウル施設公団は、市民の日常の不便を最小限に抑えるため、施設内での許可されていない撮影は禁止している。

* 画像出典:ソウルハンカット
<https://news.seoul.go.kr/gov/seoul-one-cut/gallery?selectSize=24&fetchStart=1&schValue=%EC%B2%AD%EA%B3%84%EC%B2%9C&seq=309>

3・1節鐘つきイベント

3月1日(土)11:30~12:15

オ・セフン(呉世勲)市長 「ソウルをグローバルAI革新都市に」... AI中心の産業育成で「スピードを上げる」

- 2月11日(火)「AI SEOUL 2025」でAI産業育成7大コア戦略発表

- オ(呉)市長「あらゆる産業をAI中心に育成・再編...『グローバルAI 3大強国の中心、ソウル』に飛躍」

ソウル市が「グローバルAI革新先導都市」に飛躍するためのコア戦略を発表した。人材、インフラ、投資などAI産業育成に向けた中核的な支援から先端産業との融合・複合化、AIの大衆化、行政革新にいたるまで同時に推進し、AI中心の産業再編に向けてあらゆる方面からスピードを上げて取り組むのが目標だ。

オ・セフン(呉世勲)ソウル市長は2月11日(火)、COEXグランドボールルームで開かれた「AI SEOUL 2025」カンファレンスに出席し、このような内容が盛り込まれた7大コア戦略を発表した。

現在、韓国は国別AIランキングで世界6位と評価(2024 Global AI Index(GAI))されているが、細かく見ていくと「開発」(3位)や「インフラ」(6位)などの項目では高く評価される一方、「人材」(13位)、「研究」(13位)、「ベンチャー投資」(12位)では低く評価され、オープンAIやディープシーク並みのAI技術開発ができるようにチームを立ち上げるなど、戦略的な支援が必要な状況だ。

そこで、オ(呉)市長は「あらゆる産業をAI中心に再編する」という政策基調で▲人材育成 ▲インフラ整備 ▲投資拡大 ▲産業間の融合・複合化 ▲グローバル化 ▲市民拡散 ▲行政革新などを「グローバルAI 3大強国の中心、ソウル」に飛躍するためのAI産業育成7大コア戦略課題として提示した。

<人材、インフラ、投資、産業の融合・複合化、グローバル化、市民拡散、行政革新の7大コア戦略を提示>

まず、年間1万人(青年就業士官学校から4千人、大学から6千人)のAI人材を育成し、AI人材の需要に積極的に対応する。今年からAIなど理工系分野の修士課程奨学金制度(計6億ウォン、60人を支援)も新設して毎年拡大するなど、ソウル型人材発掘支援システムも強化する。

第二に、現在のAIハブ(延面積2万7千㎡)より規模を10倍拡大した「ソウルAIテックシティ」(延面積27万㎡)をヤンジエ(良才)AI革新地区に造成する。2028年の着工を目標に推進される「ソウルAIテックシティ」は、国内外の大学院や世界的な研究機関はもちろん、文化・住居空間まで備えた「職・住・楽」複合空間で、AI人材が創造的な研究に専念できる「ソウルの中のAI産業都市」になる計画だ。

第三に、今後2年間(2025~2026年)におけるAI産業への民間投資を引き出す呼び水投資として「AI」分野を先制的に新設して5千億ウォン規模で造成し、生成AIモデルの学習と推論に必要なグラフィック処理装置(GPU:Graphic Processing Unit)などのコンピューティングリソース提供を拡大することにより、AI企業のグローバル競争力を強化する。

第四に、AI技術は全産業の基盤となる技術であり、他産業との融合・複合化による普及が欠かせないため、ソウルの未来4大コア産業(AI、バイオ、ロボット、フィンテック)およびデザイン、ビューティー・ファッションなど戦略産業との融合・複合化により、AI中心の産業構造への再編をリードする。

第五に、グローバルビッグテック企業や海外有数の研究所と協力して国内AI企業の技術競争力を強化し、海外市場への進出を支援する。

第六に、AIで都市の日常を変える市民参加型イベントを定例化し、AIの大衆化をリードする。今年3月には市民と一緒に楽しむ「ソウルAIフェスタ」を開催し、最先端のAI技術を体験できるテクノロジーの祭典として昨年に引き続き10月にスマートライフウィーク(SLW)を開催する。

最後に、ソウルの市政全般にAI技術を取り入れた行政革新を推進し、都市競争力を強化する。市が保有する膨大な公共データを活用し、市民が望む形で加工・精製して提供できるAI専用データ提供プラットフォームを提供し、市政全般へのAI活用を支援するコントロールタワーとして、ソウルデジタル財団をソウルAI財団に改編する。

オ・セフン(呉世勲)市長は「韓国の首都ソウル市は、未来先端産業の焦点がAIに集まっている状況の中で、AI企業が果敢な投資と戦略を展開できるように準備すると同時に、人材も確保できる計画を今回のAIビジョンによって明確にした」とし、「あらゆる産業をAI中心にいち早く育成・再編するという戦略目標の下、名実ともに『グローバルAI 3大強国の中心、ソウル』に飛躍できるよう努力する」と述べた。

「AI SEOUL 2025」のリーフレット



月間ソウル:3月 鷹峰山

SEOUL SPRING FESTA

MAKE WONDERS

SEOUL SPRING FESTA

WONDER SHOW

**公式チケット
予約開始**

2025年3月4日昼12時(KST)

*先着3,000枚

서울특별시 서울관광재단



日常の中で楽しむソウル旅行!
ソウルの美しい風景写真をスマホやパソコンの壁紙としてご活用ください。

毎月カレンダーを無料でダウンロードできます!

鷹峰山

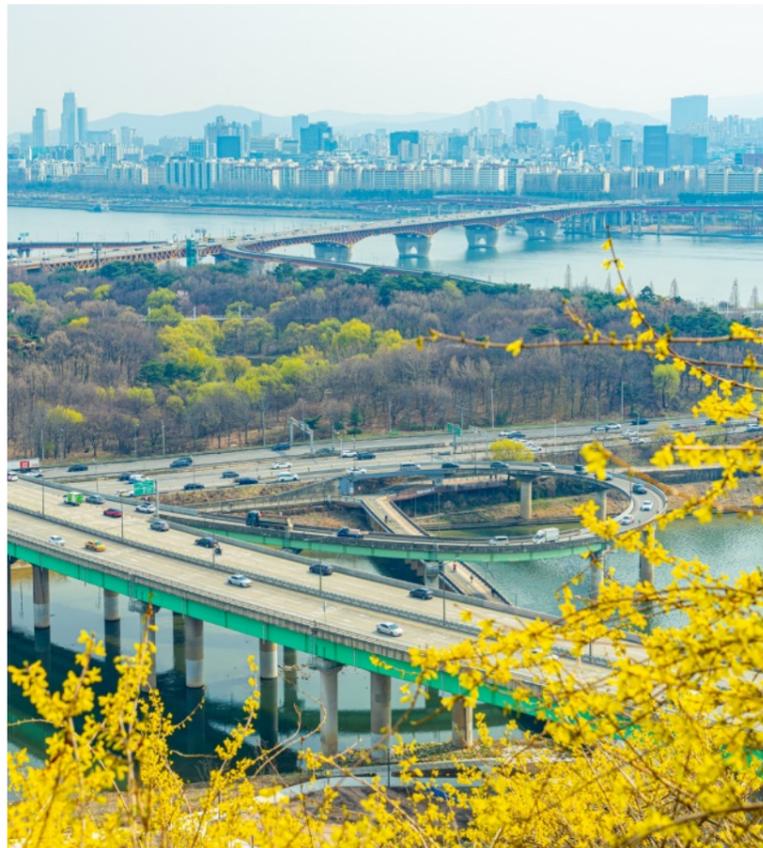


春の始まりを知らせる黄色い波 <鷹峰山>
ソウルソンドン区に位置する鷹峰山は高さ81mのこじんまりとした山です

低い高さのおかげで、ウンボン駅から出発して八角亭を経てヘンダン駅まで降りてくるのに長い時間はかかりませんが、その道は感嘆が出るほど美しい景色の連続です。

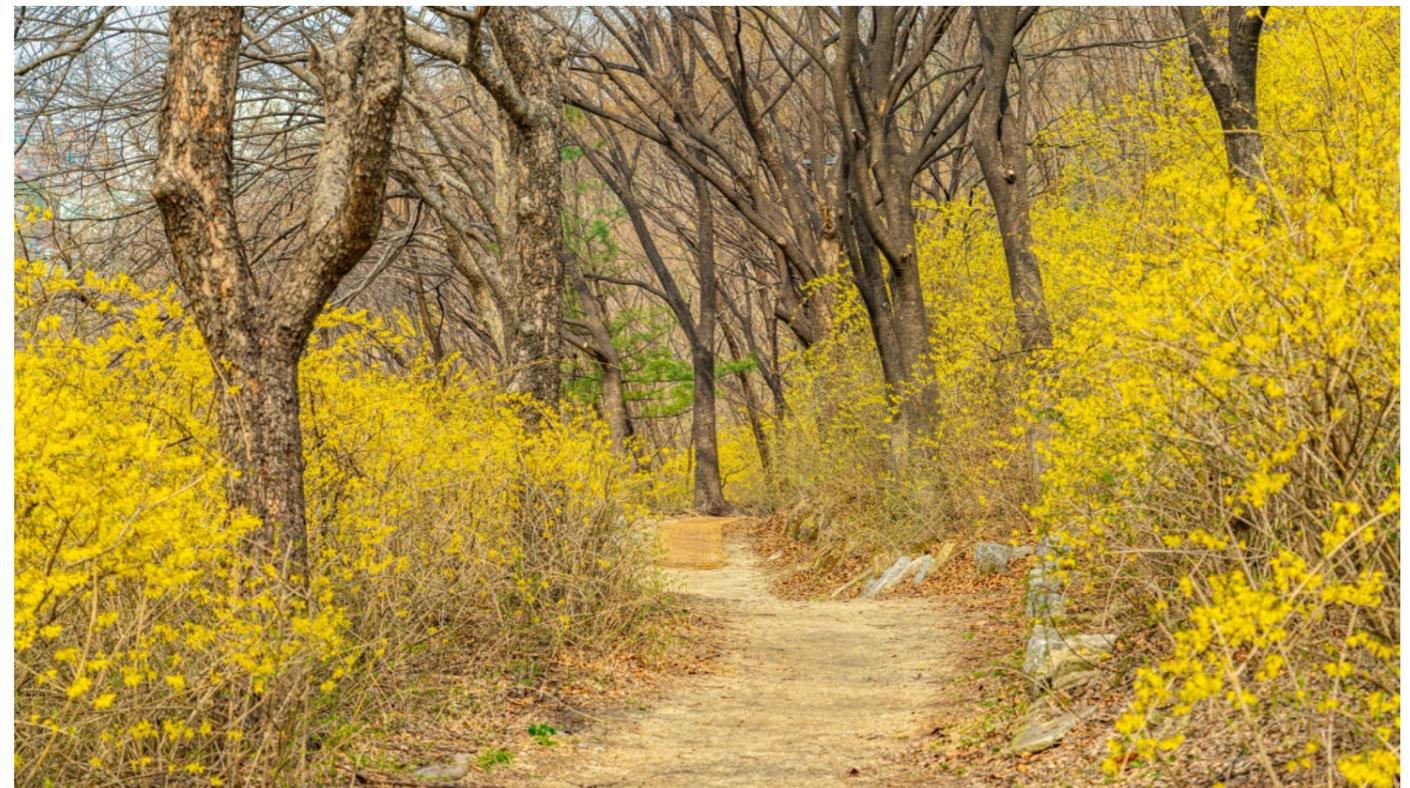
鷹峰山は漢江と中浪川が接する場所に位置しており、様々な大橋とともに広々とした漢江の眺めが一望できるスポットです！

四季を問わず美しい姿でいっぱいソウルの中の自然空間、鷹峰山！
暖かい春風が吹き始めたら、まず黄色いレンギョウを咲かせて春を知らせる鷹峰山へお花見に出かけてみてください



- 住所: ソウル特別市ソンドン区クムホ洞4街1540一帯

昨年の開花写真です





**【ソウル市立交響楽団】
2025ソウル市響ミュージアムコンサート**

日時	2025年3月4日(火)～2025年3月7日(金) 3月4日(火) 19:00 ハンソンベクチェ(漢城百済)博物館ロビー 3月5日(水) 12:00 ソウル工芸博物館案内棟 3月6日(木) 15:00 ソンバ(松坡)本博物館オウルリム棟 3月7日(金) 19:00 ソウル市立北ソウル美術館ロビー
入場料	無料
内容	博物館や美術館など、演奏会場としては異例の場所で楽しめる無料のクラシック室内楽コンサート
お問い合わせ	ハンソン(漢城):+82-2-2152-5833 工芸:+82-2-6450-7003 ソンバ(松坡):+82-2-2147-2049 北ソウル:+82-2-2124-5220
ホームページ	https://www.seoulphil.or.kr/



**【ソウルトンファムン(敦化門)国楽堂】
散調大全**

日時	2025年3月12日(水)～2025年3月30日(日) 木・金曜日 19:30 / 土・日曜日 17:00
会場	ソウルトンファムン(敦化門)国楽堂 入場料 全席20,000ウォン
内容	韓国民俗音楽の代表的な器楽独奏曲である散調を鑑賞できる公演
お問い合わせ	+82-2-3210-7013 ホームページ https://sdtt.or.kr/



**【ソウル市立美術館】
「カン・ミョンヒ - 訪問 Visit」**

日時	2025年3月4日(火)～2025年6月8日(日) 火～木曜日 10:00～20:00 / 金曜日 10:00～21:00 / 土日祝日 10:00～19:00 ※月曜日休館
会場	ソウル市立美術館ソムン(西小門)本館1階展示室 入場料 無料
内容	1970年代初めにフランスへ移住し、韓国での活動が比較的少なかった女性現代アーティスト、カン・ミョンヒの作品世界を総合的に紹介する個展
お問い合わせ	+82-2-2124-8800 ホームページ https://sema.seoul.go.kr/



**【ハンソンベクチェ(漢城百済)博物館】
ヒッタイト、オリエント最強の帝国**

日時	2025年3月8日(土)～2025年6月8日(日) 9:00～19:00 ※月曜日休館 / 祝日開館
会場	ハンソンベクチェ(漢城百済)博物館企画展示室 入場料 無料
内容	古代西アジア文明の中核の一つであったヒッタイト文明を紹介
お問い合わせ	+82-2-2152-5800 ホームページ https://baekjemuseum.seoul.go.kr/



**【カンブク(江北)文化財団】
419演劇祭 - 劇団トシラク「ハイタイ」**

日時	2025年3月28日(金)～2025年3月29日(土) 金曜日 19:30 / 土曜日 15:00
会場	カンブク(江北)文化芸術会館カンブク(江北)チンダルレホール 入場料 全席20,000ウォン
内容	2024チュンチョン(春川)演劇祭で優秀作品賞・最優秀演技賞の2冠獲得!プロ野球チーム「ヘテ・タイガース」の初代応援団長を描いた物語で、共感と癒し、希望に満ちた感動の舞台!
お問い合わせ	+82-2-994-8502 ホームページ https://www.gbfc.or.kr/

2月のコンテンツアワード



2月、ソウル市外国語ホームページでもっとも役に立つコンテンツを1つお選びください。本イベントに参加された方の中から抽選で50名様にAmazonギフト券を贈呈いたします。

- ・ イベント期間: 2025年2月28日(金)～ 2025年3月14日(金)
- ・ 当選者発表: 2025年3月21日(金)



Amazonギフト券(10ドル) (抽選で50名様に贈呈)

<p>1</p> <p>ソウルー人旅- クワンジャン(広蔵)市場</p>	<p>2</p> <p>グローバルソウル- 外国人住民と共に</p>	<p>3</p> <p>[現行化] ハンガン(漢江)の森- スターの森</p>
<p>4</p> <p>[ウェブページ] ソウル医療観光</p>	<p>5</p> <p>[現行化] ソウルダル(ソウルの月)</p>	<p>6</p> <p>今月のフォト-(2月)南山</p>

イベントに参加する



Publisher
Seoul Metropolitan Government



COPYRIGHT © SEOUL METROPOLITAN GOVERNMENT. ALL RIGHTS RESERVED.

Webmaster | Contact [Domestic] 02-120 or 02-731-2120 | [International] +82-2-731-2120 | Cancel subscription